

令和4年  
5月1日発行

# つしま

議会だより No.49

# 第1回定例会 議決結果

第1回定例会では、議案21件、議員提出議案2件を可決しました。

各議員の賛否の結果は、以下のとおりです。

会期:2月22日から3月25日まで

議案番号	議案	議決結果	新市民クラブ				改革クラブ			津島自由クラブ		共産党議員団		公明党つしま		無党派				
			日比野郁郎	西山良夫	加藤哲司	伊藤久夫	加藤則之	沖廣	垣見啓之	安井貴仁	服部哲也	浅井英昭	伊藤恵子	太田幸江	本田雅英	森口達也	宇藤久子	上野聡久	山田真功	長屋大和
1	令和4年度津島市一般会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
2	令和4年度津島市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
3	令和4年度津島市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	令和4年度津島市コミュニティ・プラント事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	令和4年度津島市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
6	令和4年度津島市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
7	令和4年度津島市民病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	令和4年度津島市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	令和4年度津島市上水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	津島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	津島市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	津島市個人情報保護条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
13	津島市国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	津島市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正(注1)	撤回	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	津島市女性会館建設基金条例の廃止	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長は、採決に加わっていません。○：賛成 ×：反対

(注1) 議案第14号は、提案理由の不足を理由に撤回されました。

(注2・3) 議決順序が変わり、字句および数字等の整理が行われたため、次の議案は議決後に補正号数等が変わりました。

議案第16号 一般会計補正予算(第10号) → (第11号)

議案第21号 一般会計補正予算(第11号) → (第10号)

議案番号	議案	議決結果	新市民クラブ				改革クラブ		津島自由クラブ			共産党議員団		公明党つしま		無党派				
			日比野郁郎	西山良夫	加藤哲司	伊藤久夫	加藤則之	沖廣	垣見啓之	安井貴仁	服部哲也	浅井英昭	伊藤恵子	太田幸江	本田雅英	森口達也	宇藤久子	上野聡久	山田真功	長屋大和
16	令和3年度津島市一般会計補正予算(第10号)(注2)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
17	令和3年度津島市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	令和3年度津島市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	令和3年度津島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	令和3年度津島市民病院事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	令和3年度津島市一般会計補正予算(第11号)(注3)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	令和3年度津島市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	【議員提出議案】地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
2	【議員提出議案】ロシア連邦によるウクライナ共和国への軍事侵攻に厳重に抗議し、恒久平和を求める決議	可決	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ 議長は、採決に加わっていません。○：賛成 ×：反対

## 下水道事業調査特別委員会 令和3年度の活動を報告します

下水道事業調査特別委員会は、下水道事業の効率的かつ安定的な経営を行うための調査・研究を図る目的で設置され、令和3年度で3年目となる。当委員会は、令和3年7月16日、10月21日、4年1月31日に開催し、主に「流域関連公共下水道事業について」の調査を進めることを重点とした。

「令和2年度訪問活動の実績報告および令和3年度訪問活動について」、「下水道区域の見直しについて」、「団地地区の埋設管などの撤去・移設について」、「下水終末処理場の修繕・更新について」を議題とし、令和2年に続き、調査研究を行った。

委員からは、新型コロナウイルス感染症の拡大の中での接続率向上への訪問活動は困難を極めていたのではないかと、また、効率の悪い計画となっているのではないかと、接続意思の高い地域・市民を中心に訪問、お願いに何うことが必要である、との指摘があった。

過去2年、そして、令和3年度の委員会での指摘を受け、改善を続ける姿勢は評価できる。しかし、いまだ下水道事業会計の課題は山積しており、経営の安定化に向け見守っていく必要性があるため、持続可能な下水道運営を目指し、4年度も調査・研究を継続することに決した。

●●● このような理由で、**賛成・反対** しました ●●●

※議決結果については、2・3ページを参照してください。

議案第1号 一般会計予算

反対

日本共産党議員団 伊藤恵子

保育士等処遇改善は、専門職種を考慮し、公立施設にも求めているが、当市は公立の保育士を対象外にしている。また民間に委託する個人番号カード出張申請受付は個人情報保護の観点からも反対。

賛成

改革クラブ 垣見啓之

市長選挙を控えての骨格予算で、各事業予算は大枠が市民生活に関わる部分であり、安定と継続の行財政運営のための予算計上である。6月以降に、メリハリとバランスが感じられる補正予算を期待する。

公明党つしま 本田雅英

骨格予算だが、私が提案した「高齢者肺炎球菌予防接種の年齢要件撤廃」の予算反映など評価はできる。財政調整基金から繰り入れが必要など厳しい状況は続くが、未来へと持続できる健全な財政運営を期待して賛成。

議案第2号 国民健康保険特別会計予算

反対

日本共産党議員団 太田幸江

高すぎる国保税は、住民の暮らしを苦しめているだけでなく、制度の根幹を揺るがしている。国に対しては国庫負担の抜本的な引き上げと均等割廃止を求めるとともに、市に対しても均等割の軽減策の拡充を強く求める。

議案第5号 介護保険特別会計予算

反対

日本共産党議員団 太田幸江

介護保険制度は、3年ごとの見直しで保険料の2倍化など、さまざまな改悪が行われ、加入者を苦しめている。持続可能な制度とするため、また、加入者の負担を軽減するために公費負担を大幅に増やすことを要望する。

賛成

公明党つしま 本田雅英

新型コロナウイルス感染症の影響や、介護職員の処遇改善など先行き不透明な部分もできる限り精査して予算が立てられており賛成。歳入について、保険料の滞納者への対応や、延滞金の徴収を適切に行うよう求める。

議案第6号 後期高齢者医療特別会計予算

反対

日本共産党議員団 太田幸江

10月から導入される75歳以上の医療費窓口負担2倍化の予算が含まれている。当市では、約2,000の方が年間平均約3万4,000円の負担増となる。高齢者に重い負担をかける後期高齢者医療制度は廃止すべき。

議案第7号 市民病院事業会計予算

賛成

公明党つしま 本田雅英

新規の取り組みにより、病院のさらなる充実が期待される。常勤医師減の中、市長の真価が問われる。熱い思いと大いなる責任をもって、適切な取り組みを迅速に行い、より力強い市民病院とすることを期待して賛成。

## 山田真功

平成25年度末の常勤医師数は64人だったが、令和4年度の常勤医師は50人を下回り、約7億9,000万円の減収見込みとなっている。大学医局との関係を再構築することを願い賛成とする。

### 議案第10号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

**議案の概要** 年次有給休暇等の取得単位を年単位から年度単位に変更するもの。

#### 賛成

### 公明党つしま 本田雅英

職員採用や目標管理などが年度単位であることから、年次有給休暇等も年度単位とする方がわかりやすいため賛成。ただし、制度切り替え時の未使用休暇の繰り越し上限日数には配慮が必要。もっと早期に議会提案すべき。

### 議案第11号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正

**議案の概要** 妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援を目的とした人事院規則の改正に伴い、改正するもの。

#### 賛成

### 公明党つしま 本田雅英

非常勤職員も常勤職員と同様に育児等と仕事の両立のための支援は必要であり、取得要件の緩和に賛成。育児休業を取得しやすい環境整備は、条例に定めるだけでなく、人事部門が中心となって実行性を持たせてほしい。



### 議案第12号 個人情報保護条例の一部改正

**議案の概要** 行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等の廃止に伴い、改正するもの。

#### 反対

### 日本共産党議員団 伊藤恵子

デジタル関連法により個人情報保護条例が国に一元化される。要配慮個人情報などの保護要件が緩くなり、匿名加工による情報提供で、自治体の持つ膨大な個人情報を企業が利活用しやすい仕組みにするものであり反対。

### 議案第13号 国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正

**議案の概要** 未就学児の国民健康保険税の均等割額を5割軽減するために改正するもの。

#### 賛成

### 日本共産党議員団 太田幸江

未就学児の国民健康保険税の均等割額を5割軽減するための改正である。日本共産党議員団は、均等割の廃止を繰り返し要望してきた。一歩前進であるが、さらなる減額の拡充を要望する。

### 議案第15号 女性会館建設基金条例の廃止

**議案の概要** 女性会館を建設するために設置した基金を廃止するもの。

#### 賛成

### 公明党つしま 森口達也

平成11年に男女共同参画社会基本法が施行され、女性管理職比率の向上が望まれる社会情勢となっている。また、津島市公共施設等適正配置計画の下、施設の縮減が基本となっており、廃止は妥当であると考える。

### 宇藤久子

女性会館建設基金は、昭和62年5月に設置され今日に至っている。社会情勢の変化、関係団体等への意見聴取、津島市公共施設等適正配置計画での施設縮減化を基本的な考えとして検討したので賛成。

### 議案第16号 一般会計補正予算（第10号）

#### 反対

#### 日本共産党議員団 伊藤恵子

税収の見込み違いで約8億円と地方交付税約7億円の増収で、約15億円以上の財政調整基金を積み上げた。早い段階で予算を組み替えて、コロナ禍で苦しむ市民への支援策を充実させるべきであった。

#### 賛成

#### 公明党つしま 森口達也

新型コロナウイルス感染症への対応と、少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士、放課後指導員の苦労は並ならぬものがあると思う。そのための処遇改善としての収入引き上げは非常に重要なこと。

### 山田真功

コロナ禍、燃料高騰により経営の苦しい事業者や、世帯主の収入が960万円以上の子育て世帯への臨時給付金を支給できなかった方々に市独自で支給するべきではないか。第7波がきたときは検討を要望して賛成とする。

### 議案第20号 市民病院事業会計補正予算（第2号）

#### 賛成

#### 公明党つしま 本田雅英

コロナにしっかり対応し、多額の補助金等の交付を受けられたことは意義があり、大いに評価する。地域における役割を果たし、質の高い医療を提供し、地域住民の安心・安全を高めていくことを期待して賛成。

### 議員提出議案第1号 地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書

#### 反対

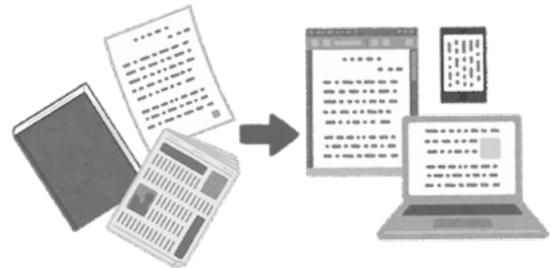
#### 日本共産党議員団 伊藤恵子

デジタル化は国民生活を支える形で進めば利便性の向上につながるが、財界の求めに応じ、個人情報一元化と社会保障の切り捨てにつながる現状で、地方が一緒に加速化させるのは危険。地方の独自性も奪われる。

#### 賛成

#### 公明党つしま 森口達也

オンライン授業の実施、オンライン診療導入へのサポート体制の充実と各医療機関への働き掛け、介護および看護分野へのICT技術を活用した支援機器の導入促進など、本意見書の趣旨は非常に重要かつ適切な要望である。



### 議員提出議案第2号 ロシア連邦によるウクライナ共和国への軍事侵攻に厳重に抗議し、恒久平和を求める決議

#### 賛成

#### 日本共産党議員団 太田幸江

軍事対軍事では、戦争につながる。「平和的解決に向け、全力を尽くすこと」が侵略を止める道であり、平和を願う世界の人々と連帯することである。ウクライナに平和な日々が一日も早く戻ることを心から祈念する。

●●● よりよい市政を目指し、市に対して議員が **質問** しました ●●●



山田真功

市民病院事業について

**Q** 令和3年度の市民病院の経常収支はいくらの見込みか。コロナ関連補助金がなかった場合についてはどうか。

**A 市民病院事務局長**  
令和3年度は約4億8,355万円の経常利益を見込んでいる。コロナ関連補助金がなかった場合は約7億2,145万円の経常損失になる。

**Q** 市民病院経営改革評価委員会の委員の意見で、コロナの補助金で黒字になった

場合は経営体制強化にお金を使うこと、一般会計の繰入金を減らすことを提案されたが、市の対応は。

**A 市民病院事務局長**  
経常収支黒字化が続き、経営改善が進んでいるが、長引くコロナ禍により先行きが見通せない。経営体制強化への資金の活用については、状況を見極めながら質の高い医療の提供、病院経営の安定化につながる有効な活用を検討していく。

**Q** 入院・外来収益が大幅に減少しているのに黒字になっているのは、コロナ関連補助金が入ってきたからと理解するがいかがか。

**A 市民病院事務局長**  
経常利益の見込みが大幅に増額となった理由として、新型コロナウイルス感染症関連補助金などの交付を受けたことが挙げられる。

**Q** 令和3年度、4年度予算案の一般会計からの繰入金はいくらか。

**A 市民病院事務局長**  
令和3年度が約14億9,000万円、4年度が約14億9,400万円である。



▲市民病院



宇藤久子

通学路の危険箇所への対策

**Q** 小・中学校の通学路で、危険箇所は何カ所あるのか。

**A 教育委員会事務局長**  
通学路の安全点検の調査を実施した結果、危険箇所は小学校で47カ所、中学校で21カ所、あわせて68カ所である。

**Q** 危険箇所68カ所の対策はしていくのか。

**A 教育委員会事務局長**  
対策が可能な箇所につい

ては順次対応していく。

**Q** 北小学校南門から出たところに、押しボタン式信号機がある東西の道路について、子どもたちが車道に飛び出る危険があるが、防護柵の設置はできないのか。



北小学校南門▶

**A 教育委員会事務局長**  
防護柵の設置については、県道の関係機関において、令和4年度以降に順次、工事を進めていく予定である。

**Q** 自動車のスピード抑制のために使われるハンプを、通学路に設置することは有意義であると考えますが、い

かがか。

**A 教育委員会事務局長**  
グリーンベルト、ゾーン30や防護柵、看板の設置などさまざまな安全対策の中で、ハンプを含め具体的な方法を検討していく。

防災対策に関する件

**Q** 津島市防災無線クラブは、どのような活動をしているのか。

**A 市長公室長**  
市の災害対策本部立ち上げ訓練や愛知県・津島市総合防災訓練に参加している。

その他の質問  
・健康増進に関する件



津島自由クラブ  
服部哲也

### 津島市都市計画マスタープランについて

**Q** 東西南北の玄関を配置する構想の目的は何か。

**A** 建設産業部長

都市計画マスタープランの戦略としての目的は、土地利用方針として、居住、産業、にぎわい、財政など、市内総生産額が向上できるよう、また当市に限らず近隣市との連携や交流により一体的に価値を高めていきたいという展望を含め、今回新たに玄関構想を定めた。

**Q** 市内総生産額とは何か。

**A** 建設産業部長

国のGDPと同じく、市町村GDPといわれ、各市町村の経済規模や産業規模が額として把握できるものである。

**Q** 名古屋津島線の工区の目標年度は。

**A** 建設産業部長

名古屋津島線バイパスの七宝工区および莪原工区については、目標年度を2027年と定めている。

**Q** 都市政策に向けた重点課題は何か。

**A** 市長

コロナを契機に経済的な集積だけで都市を選ぶのではなく、自分のライフスタイルに合った都市を選ぶ時代になった。こうした時代の変化は、まさにイノベーションを起こし、大きなチャンスである。

多様な方々との連携、協働を積極的に進めることで、より創造性豊かなものが生まれ、主体性へと動き出す。

さらには、時代とともに変化するトレンド、そして市民ニーズに対して、まちを的確にアップロードしていくために、多様な方々との意見を通して、連携していくことが不可欠である。



津島自由クラブ  
浅井英昭

### DX推進計画について

**Q** 津島市DX（※）推進計画の基本的な方針とは、どのようなものか。

**A** 総務部長

基本方針として3つの柱がある。1つ目はICTを活用した地域活性化で、課題解決のスピードアップや地域BWAで公共の福祉の増進を目指すもの。2つ目は、行政手続きのオンライン化、マイナンバーカードの普及促進などにより、行政サービス利用者の負担軽減や利便

性の向上を図るもの。3つ目は、ICTに対する環境の整備で、ICTや情報セキュリティへの対応の迅速化・充実を図るもの。

**Q** 推進計画の個別施策には、どのようなものがあるか。

**A** 総務部長

ICTを活用した地域活性化として、沿道のフリーWi-Fiや行政手続きのオンライン化、窓口のキャッシュレス化、防災情報の一元化などがある。また、電子自治体の推進として、情報システムの標準化・共通化やペーパーレス会議などを掲げている。

### ワンストップ窓口について

**Q** 現在ワンストップ窓口は、システム等を使わないアナログ形式だが、今後、どのように進めていくのか。

**A** 市民生活部長

ワンストップ窓口については、市民サービス向上を目指して設置しているので、今後も利用者からの声を反映し、システム等の導入を検討するなど、さらなる改善を含め、より満足していただける窓口にしていきたいと考えている。

※デジタルトランスフォーメーションの略で、ICT技術の浸透が、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念のこと。



### 改革クラブ 垣見啓之

#### 市の現状と課題に関する件

**Q** 令和2年国勢調査の結果において、市の人口減少率と県内順位はどうか。

#### **A** 市長公室長

平成27年の前回調査から人口は3.9%減。県内54市町村のうち22の市町村で人口減少の状況であり、減少率でみると、本市は県内で8番目に高くなっている。

**Q** 空き家率の現状はどうか。

#### **A** 建設産業部長

平成30年度の調査によれば、市域全体の空き家率は全国平均と同率で、県平均との比較では2.3%高い13.6%である。

また、28年度に実施した市の独自調査では、津島駅西側の地域で20%弱が空き家である。

**Q** 居住誘導区域である既存の市街化区域においても、定住促進事業を実施していくことが有効と考えるが、どうか。

#### **A** 建設産業部長

定住対策については、市の事業に併せ、国の対策との相乗効果で人口集約の加速が期待できる。

**Q** 都市機能や居住誘導区域の中心である津島駅を含む周辺整備について、名鉄との話し合いを進めているとのことだが、第1段階としてまず、どこを目標にして話し合いを行っているのか。

#### **A** 建設産業部長

名鉄の中期経営計画において、現状津島駅は事業予定の駅に掲載されていない。

市が事業を希望しても、名鉄は株主や投資家に対し、津島駅への資本投資を行う重要性があることを示す必要がある。市としては、まちづくりを進めることで、エリア全体のポテンシャルを示しつつ、次期経営計画に位置付けてもらうように話し合いをしていく。



### 日本共産党議員団 太田幸江

#### 高齢者福祉について

**Q** ひとり暮らしの高齢者が孤立することなく、安心して生活するため、本市にはどのような高齢者福祉サービスがあるのか。

#### **A** 健康福祉部長

ひとり暮らし老人登録、高齢者配食サービス、緊急通報システム事業等の実施および民生委員等や地域包括支援センター職員の訪問による地域での見回りを行っている。

また、郵便局や新聞販売

店など民間事業者と高齢者の見守り協力に関する協定を締結している。

**Q** 高齢者人口も増え、ひとり暮らしの高齢者世帯も増えているのに、これらのサービス登録者が減っている。

対象者への周知を徹底すべきでは。また、民間業者との見守り協定は、再度確認が必要であると思うが。

#### **A** 健康福祉部長

今後もホームページや広報などで広く周知するとともに、民生委員をはじめ地域の方の協力を得ながら周知を図っていく。

協定を結んでいる民間事業者とは、再度、締結内容を確認し、新たな取り組み

なども協議していく。

**Q** 市民のアンケートにもふれあいバスの充実、タクシーチケットの発行など移動支援の要望が多数あった。

タクシーチケット支給に対しての市長の考えは。

#### **A** 市長

高齢者の移動支援は大変重要なことである。買い物難民や通院難民にならないような施策を打つことが大事であるため、タクシー等を活用した高齢者移動支援を前向きに検討していく。



▲天王川公園藤棚



日本共産党議員団  
伊藤恵子

### コロナ専用相談窓口設置を

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策と新型インフルエンザ等対策行動計画の位置づけは。

**A 健康福祉部長**  
新型コロナウイルス感染症対策は、新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき対応している。

**Q** この行動計画の中で、市の役割はどのように定義されているか。

**A 健康福祉部長**  
地域住民に対するワクチンの接種や生活支援、要援護者への支援に関し、県や近隣市町村と緊密な連携を図り、実施するとしている。

**Q** この計画は平成26年11月に作成されている。相談窓口の設置や、要援護者に対する食料品、生活必需品の確保等を行うとあるが、これまでどのように取り組んできたのか。

**A 健康福祉部長**  
専門の相談窓口は設けていないが、市民からの問い合わせ等には各課で対応するとともに、国・県による支援、対応について、幅広く周知に努めている。

**Q** 「1週間たっても連絡が来ない」、「食料品が届かない」、「保健所に電話がつかない」という濃厚接触者などの不安に、市がきちんと対応することが必要ではないか。

**A 市長公室長**  
生活支援等が必要であれば、議論していくことになる。

**A 健康福祉部長**  
今回の経験等を踏まえ、国・県・市町村の役割をいま一度検証し、市としてやるべきことを考えなければならない。



公明党つしま  
森口達也

### 農福連携の推進について

**Q** 農業の現状について、農業就業人口の推移は。

**A 建設産業部長**  
平成22年は630人、27年は450人、そして令和2年は261人となっており、10年間で369人の減少である。

**Q** 障がい支援サービスの就労系での事業別の人数は。

**A 健康福祉部長**  
就労移行支援に通所している人は27人、就労継続支

援A型事業所は111人、B型事業所は167人である。

**Q** 市内の農福連携の状況は。

**A 建設産業部長**  
収穫、袋詰め等を福祉事業所に委託している農家がある。イチゴ等の収穫については加工用として冷蔵出荷も検討している農家もあり、労働力の確保のみならず、6次産業化を含めた対応がされている。

**A 健康福祉部長**  
既に3つの事業所が農家や農業経営体との農福連携を実施し、キャベツやダイコン、サツマイモやジャガイモ等の栽培をしている。

**Q** 農業と福祉のマッチングは、農業の担い手不足解消と障がい者の働く場の確保、賃金上昇が重要な施策。今後の取り組みと見解は。

**A 建設産業部長**  
農地の有効利用を図り、農業者などの理解、県や農協などの関係機関と連携しながら進めることが必要。

**A 健康福祉部長**  
興味ある事業所に対し、周知やサポートをする。また、海部津島青年会議所が、就労支援部会への連携を検討しており、農福連携につながればよいと考える。

### その他の質問

・水道事業に関する件



上野聡久

### 道路行政について

**Q** 道路行政の課題をどのように捉えているか。

**A** 建設産業部長

限られた財源の中、町内会から寄せられる整備要望について、緊急性のある修繕工事や安全対策を優先して進めている。

**Q** 市民の声、地元の声を反映した予算にすべきではないか。

**A** 建設産業部長

議員より過去3回、さまざまな切り口で土木費の予算拡充の質問があった。

平成28年度から年々減少していたが令和3年度は4億1,000万円に回復した。

**Q** 道路を実際に歩くとボロボロな所も目に付くので、しっかり対応してほしい。

6月補正予算での対応は。

**A** 建設産業部長

町内会要望の積み残しが少しでも解消するように、令和3年度予算を上回る事業費を計上する予定である。

**Q** 古川町交差点はどのような問題点があったか。

**A** 建設産業部長

議員や地域の方々から話を聞いていた。

右折待ち車両により、バスなど大型車が後続車の場合は、直進できない状況。

**Q** この課題に対してどのように対応したのか。

**A** 建設産業部長

津島警察署との協議で時差式信号機に更新されるように調整を進め、1月に切り替わった。現在、信号制御によって渋滞は確認されていない。



古川町の信号交差点



長屋大和

### 市民病院の件

**Q** 令和4年度の診療報酬改定の概要は、どのようなものか。

**A** 市民病院事務局長

改定の基本的な視点は4点ある。1点目、新型コロナウイルス感染症などにも対応できる効率的、効果的で質の高い医療体制の構築。2点目、安心・安全で質の高い医療を実現するため、医師などの働き方改革等の推進。3点目、患者、国民にとって身近であり、安心・安全で

質の高い医療の実現。4点目、効率化、適正化を通じた制度の安定性、持続可能性の向上である。

**Q** 市民病院にとって、診療報酬改定でプラスになる項目は。

**A** 市民病院事務局長

医療従事者の働き方改革に関連した加算の増点で、約1,000万円の増収。感染症対策に取り組む医療機関の加算の増点で、約800万円の増収を見込んでいる。

**Q** 逆にマイナスになる項目はあるのか。

**A** 市民病院事務局長

地域包括ケア病棟の入院

患者のうち、他の病棟から移動した患者の割合が60%以上であれば診療報酬が15%減額される対象病院が、400床以上から200床以上の病院に引き下げられた。この患者の割合を60%未満にするのが極めて困難であるので、経過措置が終了する10月から半年間で約2,500万円の減収見込み。

緩和ケア病棟の1日当たりの点数が減点されたため減収となるが、同時に新設された緩和ケア疼痛評価加算を算定することで、減収分を補てんできると見込んでいる。

### その他の質問

・民法改正の件



新市民クラブ  
伊藤久夫

### 市民のデジタル化支援に関する件

**Q** 津島市DX（※）推進計画案には、行政サービスを利用する側の市民のデジタル活用支援推進について、全く言及されていないが、なぜか。

#### A 総務部長

誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化という部分は、この計画の推進において根幹となる部分であり、デジタル活用支援の推進については、当然考慮し

ていくべきものと考えている。

**Q** 計画推進において、根幹となる部分であるので記載しないという話はおかしい。

当市を含む全国41の自治体のDX推進計画を全部読んで調べた。当市を除く40都市のDX推進計画の全ては、市民のデジタル活用支援推進について言及している。

誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化でなければならない理由は、デジタル格差によって市民の不公平感が生まれ、市役所との信頼関係が失われるからである。市長の見解は。

#### A 市長

デジタル格差対策について、少し不足していたとい

うのは否めないと感じた。修正できるものは修正する。デジタル難民をつくらないことは、市民と行政がつながっていく原点であるので、その辺りの指摘も踏まえ、誰一人取り残さない、そして最後はデジタルでハピネス、しあわせ実感都市を目指していくことを約束する。

#### その他の質問

- ・文化のまちづくりに関する件
- ・新型コロナウイルス感染症に関する件

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）：情報通信技術の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。（出典：総務省）



新市民クラブ  
西山良夫

### 市の子ども施策に関する件

**Q** 市内の不登校児童・生徒の現状と、不登校対応策の改善点は。

#### A 教育委員会事務局長

令和4年1月末現在で、小学校37人、中学校100人、前年比で小学校1人、中学校23人増。不登校の理由は、小学生は気持ちの不安定、無気力、家庭内の事情、複合的なもの等、個人により異なる。中学生は学業不振、友人関係の悪化、また、必ずしも学校へ、という認識

が薄く、学習方法の選択肢の幅が広がっている。不登校対応策として市内2カ所（生涯学習センター、児童科学館）の適応指導教室（4月より教育支援センターに名称変更）で、学校復帰を目指し、学校に指導員を派遣するなど、機能を充実させ、力を入れていきたい。

**Q** いじめ問題と不登校との関連性は。また、いじめ防止策は。

#### A 教育委員会事務局長

いじめと不登校とは、インターネット環境の影響を含め、無関係ではない。いじめ防止策として、発達段階に合わせた人権教育を行っていくことが大切である。

**Q** 子どものスマートフォン使用による問題点、危険性、成績に与える影響を検証する必要はないか。

#### A 教育長

視力の低下、学力検査の結果も良くない。スマホ依存症も指摘され、学校ではスマホ・携帯教室、情報モラル教室の出前授業、家庭での活用法等、子ども・保護者向けの講座が12校中、10校で行われてきた。津島の子どもだけを、これらのツールからシャットアウトすることはできない。教育委員会も学校と連携し、津島モデルのデジタル教育を進めたい。



公明党つしま  
本田雅英

### 市民病院事業に関して

**Q** 情報セキュリティ対策は。

**A** 市民病院事務局長

根本的な対策には多額な費用が必要なため、電子カルテ更新時に行く。それまでは、安価かつ安全を担保できる方法で対応する。

**Q** 診療報酬改定の影響は。

**A** 市民病院事務局長

増減なしから数百万円増収の範囲と見込んでいる。

**Q** 令和4年度の常勤医師数は、現状と比較してどうか。

**A** 市民病院事務局長

全体では6名減の予定。

**Q** 今後、定年等で経営層が手薄になることへの対応は。

**A** 市民病院事務局長

次代の病院経営を担う方の人選が必要。大学医局にも働きかけていく。

**Q** 名大総長の新聞での連載記事で、津島市民病院の再建事例が取り上げられていた。「前市長が名大病院に日参された。つぶれかけた病院を救おうとする者はほとんどいない中で、地域医療を守るといふ強い決意と

リーダーシップが、私をはじめ医学の教授を動かし再生に成功。微力ながら貢献できたことは今でも誇りに思う。」と語られている。どのように感じたか。

**A** 市長

前市長が市民病院を守ろうとする行動が示されたものと考えている。

**Q** この記事から、前市長が率先してトップセールスを行ったことが、医療に携わる人々の心に響いたとわかる。現市長として、今後どう取り組んでいくのか。

**A** 市長

私が先頭に立ち、病院と一緒に課題に取り組む。

## ●●● 議案等について、3つの委員会に分かれて **審査** しました ●●●

### 厚生文教委員会

#### 議案第20号 市民病院事業会計補正予算 (第2号)

**Q** 支払利息及び企業債取扱諸費44万4,000円の減額は、平成17年度に政府資金から借入れを行った30年償還5年利率見直しの元利均等償還の企業債の利率が0.1%から0.004%に引き下げられたことによるものである。企業債の利率を見直し、借り換えを検討すべきでは。

**A** 以前に利率の見直しを検討したが、手数料がかかり、支払額がほぼ同額になるため見直しを行わなかった。

**Q** 再度検討しては。

**A** 金利も下がっているため検討する。

**Q** 企業債利息・償還金の見直しをした企業債は、「西病棟増築・附属棟整備事業分」とのことだが、どのような整備を実施したのか。

**A** 西病棟の増築と現在託児所がある附属棟の整備をした。

**Q** 津島市民病院経営改革評価委員会で、委員長が「新型コロナ補助金は来年も続きそう」との発言をしたが、情報等をつかんでいるのか。

**A** まだつかんでいない。

総務建設委員会

議案第16号  
一般会計補正予算  
(第10号)

**Q** タクシー車両を使った巡回バス接続便の試験運行を実施したが、実績がないという時点で何らかの会議を開催し、検証したか。

**A** 地域公共交通会議に報告した。それに対して、再試行運行や、違う手段という意見はなく、廃止することについて特段意見はなかった。

**Q** 財政調整基金への積立金約15億2,315万円および減債基金への積立金約3億2,106万円の増額とのことであるが、市民への財政支援、コロナへの対応は。

**A** コロナ対策事業として112の事業を約110億円かけて、新型コロナウイルス感染拡大防止と、地域経済活動の回復の両面から、国の補助金を活用し展開した。

**Q** 令和2年度末をもって閉館したわざ・語り・伝承の館の跡地を中心としたエリアの利活用に向け、補助率10割かつ1,000万円を上限とする国の補助を4年度に繰り越した上で、民間資金を活用した整備の可能性を調査するものとの説明である。わざ・語り・伝承の館の跡地利用と堀田家住宅や天王川公園を一体として調査するのであれば、天王川公園

のPark-PFIの前に実施すべきではないか。

**A** 天王川公園のPark-PFIを先行して行っているが、今回の調査は第2弾である。1,000万円の内訳は、整備や運営のイメージ案の作成や、民間企業への意向調査、民間にも行政にもメリットのある事業や運営形態を調査していくための経費である。個々の事業を整備していくことで、最終的には一体的なまちづくり、面となるまちづくりに進んでいくと考えている。

予算・決算特別委員会

議案第1号  
一般会計予算

**Q** 予防接種委託料約2億5,600万円のうち、子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨については。

**A** 令和4年4月より、子宮頸がんワクチンの積極的勧奨として、定期接種である平成18年度生まれから22年度生まれの女性に加え、積極的勧奨を行っていなかったために接種機会を逃した9年度から17年度生まれの女性4,224人に対し、接種率を50%と見込み、予算計上した。対象者全員に接種券およびリーフレットを送付する。

**Q** ICT支援委託料約840万円について、令和3年度実績と4年度の予定についてはどうか。

**A** 各小学校へ月2回2人ほどが訪問し、教職員との打ち合わせ、タブレットやプロジェクター等を活用した効果的な授業プランの作成の助言、機器の使い方、不具合時のフォロー、プログラミング学習の支援を行った。令和4年度もICT機器の活用の際に、サポート、授業プランの提案、教職員への研修などを担ってもらい、授業スキルの向上を図る。

**Q** 就学援助費受給者の中で給食費等の滞納者に対する対応は。

**A** 学年費や給食費の未納の対応として、申請時において、未納が生じた場合は校長委任による支払いとすることに同意を得る申請書に変更し、すでに滞納者にも適応している。

**Q** 常備消防費、人件費として約5億7,840万円計上されている。職員の条例定数は88人で、今回の予算計上では77人と、前年度より2人減であるが、この体制で業務に支障はないのか。

**A** 与えられた人材で精いっぱい勤務している。コロナ禍で職員が感染した場合の体制について、消防独自の業務継続計画を策定しており、この計画に基づいて業務を行う。現在1グループ

18人の3交代で24時間勤務をしているが、職員の感染状況により、3交代を2交代にシフトチェンジしたり、1日8時間の交代等に変更し、お互いの接触を避け業務を継続していく。コロナは災害と思い、一致協力して職務を全うしたいという使命感で乗り切りたい。

**Q** 歳入、地方交付税として28億5,000万円計上されている。令和3年度予算より、4億円の増額とのことだが、3年度は、増額補正を含むと約31億8,800万円になる。4年度の見通しはいかがか。

**A** 令和3年度に特例として、減債基金に積み立てることを目的に交付された約3億円を除き、若干の減を見込んでいるが、ほぼ同等である。

**Q** 地方交付税の見込みが大きく外れることはないのか。

**A** 需用費の大きな変動がなく、臨時財政対策債の4億円の減少や令和3年度の普通交付税の状況からすると歳入欠陥を起こすことはなく、この額であれば確保できると考えている。

地方交付税が決定するのは、基本的に普通交付税は7月、特別交付税は12月と3月である。3年度は特殊な状況にあり、普通交付税の追加分が12月にあった。

**Q** 個人番号カード出張受付委託料として約1,043万円計上されている。新規に複数の公共施設や商業施設で個人番号カードの申請支援窓口を設置するとの説明であるが、委託内容は。

**A** 委託内容は業者との折衝や備品の搬入、当日は市民の対応、写真サービス、申請の受付の他、勧奨等を考える。国から出張申請が認められ、市職員が1人同伴し、本人確認を行う。

#### 議案第2号 国民健康保険特別会計予算

**Q** 歳入、一般被保険者国民健康保険税で、7割・5割・2割軽減の令和4年度における世帯数と割合はどうか。

**A** 7割軽減から2割軽減までの合計は、4,276世帯で割合は53.4%。そのうち7割軽減は2,072世帯で25.9%、5割軽減は1,236世帯で15.4%、2割軽減は968世帯で12.1%である。

#### 議案第5号 介護保険特別会計予算

**Q** 滞納繰越分普通徴収保険料として、293万5,000円計上されているが、滞納総額はいくらか。

**A** 1,630万9,000円になる見込みである。

#### 議案第6号 後期高齢者医療特別会計予算

**Q** 令和4年10月から、窓口負担が1割から2割になる対象者数と、負担はいくら増えるのか。

**A** 令和4年度は約2,000人が対象である。急激な負担増を抑えるために4年10月から3年間の配慮措置が設けられることで、負担増が年間3万4,000円から2万6,000円になる見込みである。



議案第7号  
市民病院事業会計予算

Q 常勤医師数について、予算上と4月1日時点とで相違があるが、常勤医師数が減少となる診療科およびその減収見込み額の合計は。

A 消化器内科が3億2,000万円、脳神経内科が1億7,000万円、腎臓内科が1億3,000万円、脳神経外科が1億7,000万円。合計4科で、7億9,000万円の減収を見込んでいる。

Q 材料費中、薬品費約10億2,155万円について、診療

報酬改定により薬品単価が引き下げとなるはずだが、令和2年度より増額した理由は。

A 注射薬で約1,000万円、検査試薬で約1,400万円の増と、がん治療等、高額な医薬品を使用する治療が増加する見込みのため予算計上した。

## 令和4年 第1回臨時会・第2回定例会 開催予定

日	月	火	水	木	金	土
5/8	9	10	11	12 本会議★(臨時会)	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30 本会議★(定例会)	31	6/1	2	3	4
5	6 一般質問★	7	8	9	10 厚生文教委員会	11
12	13 総務建設委員会	14 厚生文教委員会	15 総務建設委員会	16 委員会予備日	17	18
19	20	21	22	23 本会議★	24	25

★印は、クローバーテレビの生中継および午後7時からの再放送を予定しています。

- ・会議は午前9時から開催します。
- ・日程は変更になる場合があります。
- ・詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。☎55-9858

令和4年度の議会報告会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止といたします。

## 編集

一編集委員会一 委員長:長屋大和 副委員長:垣見啓之  
西山良夫 森口達也 安井貴仁 太田幸江

## 後記

本年に入り、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大により、第6波が押し寄せる中、感染症対策を施しながら3月議会を開催してまいりました。また、ロシアによるウクライナ侵攻が続いていることに憂慮し、議員提出議案として「ロシア連邦によるウクライナ共和国への軍事侵攻に厳重に抗議し、恒久平和を求める決議」を議決いたしました。今後も市民の皆さまに分かりやすい紙面の作成に心掛けてまいりますので、ご意見等、お気軽にお寄せいただければ幸いです。

議会だよりは、5月・8月・11月・2月に発行しています。